

平成29年3月7日

北九州市立江川小学校
校長 占部 啓子

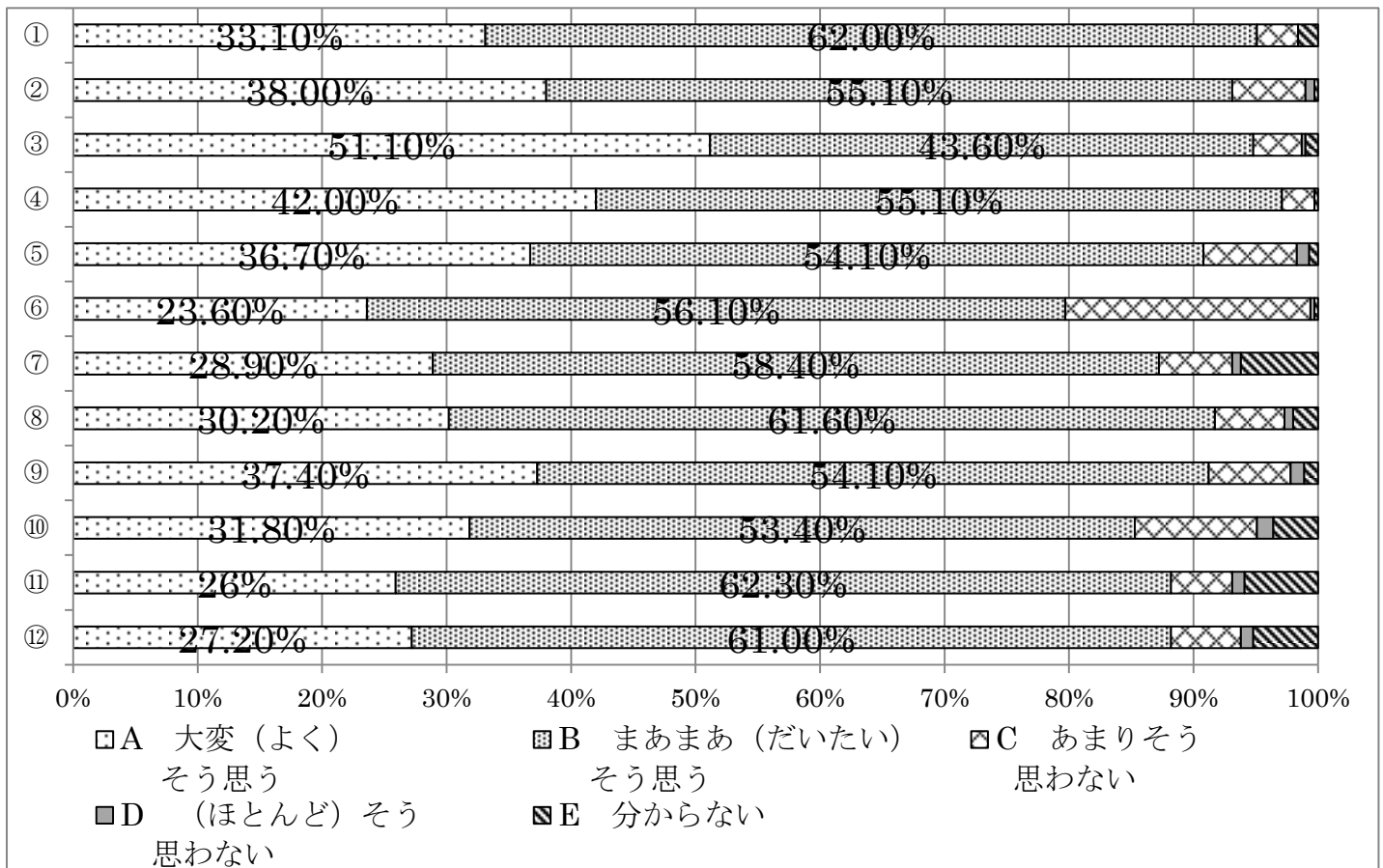
教育活動アンケートの結果について

春分の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、学校教育目標実現のため、皆様の声をお聞かせいただこうと1月末から「教育活動アンケート」を実施させていただきました。日々の連絡事項とともに、教育目標や教育活動全般についても保護者、地域の皆様のご意見を参考にさせていただくことによって、学校・保護者・地域が一体となった教育活動が行えますよう、取り組みたいと思います。

別紙1にて、結果の考察を報告いたします。

実施日 平成28.1.31.(火)～2.14.(火)
回収率 84.3% (305人/全家庭数362人)



- ① 学校通信などで、教育の進め方などを分かりやすく伝えていると思いますか。
- ② お子さんは、基本的な生活習慣(あいさつをする、きまりを守る、掃除をするなど)を身に付けていると思いますか。
- ③ お子さんは、好ましい友達関係があり、楽しく学校に通っていると思いますか。
- ④ お子さんは、思いやりをもち、助け合う子どもに育っていると思いますか。
- ⑤ お子さんは、学年に応じた体力を身に付けていると思いますか。
- ⑥ お子さんは、学ぶ喜びを知り、進んで学習できていると思いますか。
- ⑦ 学校は、分かりやすい授業を工夫していると思いますか。
- ⑧ 学校は、子どもをよく理解し、真剣に対応していると思いますか。
- ⑨ お子さんの様子について、先生と十分に連絡などが取れていると思いますか。
- ⑩ お子さんのことについて、学校に気軽に相談できると思いますか。
- ⑪ 危険個所などへの配慮がなされ、学校の施設、環境は整えられていると思いますか。
- ⑫ 学校は、保護者や地域のひとと協力して学校教育を進めていると思いますか。

教育活動アンケートについて

教育活動アンケートの集計結果によると、設問 12 項目のうち、肯定的な回答が 90% 以上であった項目は 7 項目（過半数）、85% 以上は 4 項目、残り 1 項目は 79.7% でした。数値から、本校の教育活動は、概ね保護者の皆様のご理解の上、展開されていると考えられます。しかし、各設問において、2.6~20%、肯定的ではない回答をいただいております。このことにつきましては、真摯に受け止め、自由記述欄の内容と合わせて課題を明らかにし、今後に生かしていきたいと思っております。また、「分からない」と回答されている方が 5% 以上いらっしゃった項目が、3 項目ありました。今後も情報発信をしていくとともに、地域に開かれた学校づくりに努めていきたいと思っております。

自由記述欄には、お褒めの言葉もたくさんありました。これらの言葉も励みとして、職員一同頑張っていきたいと思っております。

尚、詳細は、下記の通りです。昨年度との比較を（ ）内に示しています。また、点線内は、自由記述欄からの引用（○肯定的な記述内容 ●課題のある記述内容）となっています。教育活動アンケートへのご回答、ありがとうございました。

《各設問の集計結果と考察》

【学校通信などの広報：①】

「設問①広報 学校通信などで、教育の進め方などを分かりやすく伝えていると思いませんか。」については、95.1%（昨年度比：+0.9%）の保護者から肯定的な回答を得ています。

- 学校通信で学校の様子がよく分かり、また、子どもたちの様子に心が温かくなります。行事などでも、子どもたちの成長を感じられ、ありがたいです。
- 校長先生が出される江川小便りは、子どもたちの様子も分かり、また、おすすめの本や感銘を受けられた言葉なども載っていて、毎月楽しみにしています。
- 学年便りは必ずあるが、学級だよりは担任によってバラバラだと思います。なので、懇談会や 4 月の学年便りなどで、（学級通信の発行が）あるのかないのか知らせてもらえると助かります。自分の子どもがプリントを持ち帰っていないのか、もともとないのかが、より分かりやすくなります。
- 学年・学級通信は、連絡事項だけでなく、江川小便り（学校通信）のような内容（子どもたちの様子や温かい言葉）も取り入れていただけるとよいのではないのでしょうか。

今後も学校通信やホームページなどで、江川小学校の教育方針や子どもたちの様子、保護者の皆様と共有したい思いなどをお伝えしていきたいと思っております。その他学級通信など、開かれた学校づくりをしていく上で、大切なツールは複数あると考えられます。年度当初の学級懇談会などで、学級経営方針をしっかりとお伝えし、日頃から保護者の皆様と何らかの形で共通理解を図りながらお子様の教育にあたっていきたいと思っております。

【学校の取り組み・姿勢など：⑦授業 ⑧子ども理解と対応 ⑨連絡 ⑩相談】

「設問⑦授業 学校は、分かりやすい授業を工夫していると思いませんか。」については、87.2%（昨年度比：+1.8%）の保護者から肯定的な回答を得ています。また、「分からない」と回答している人は 6.6%（昨年度比：+0.4%）でした。

- 子どもが楽しいと思える授業をお願いしたいです。

今後も、授業参観や学級懇談会、土曜日授業、学校開放週間などでのご来校を更に呼びかけ、開かれた学校づくりに努めていきたいと思っております。また、水曜日の放課後は、主に職員研修の場となっており、外部から講師を招聘し、研究授業協議会（本校の主題研究は算数科）を実施したり、特別支援教育研修会や生徒指導研修会などを実施したりしています。一時間一時間の授業が大切に行われるよう、職員一同自己研鑽に努めていきたいと思っております。

「設問⑧子ども理解と対応 学校は、子どもをよく理解し、真剣に対応していると思いませんか。」については、91.8%（前回比：+2.8%）の保護者から肯定的な回答を得ています。「設

問⑨連絡 お子さんの様子について、先生と十分に連絡などが取れていると思いますか。」については、91.5%（昨年度比：+2.5%）の保護者から肯定的な回答を得ています。「設問⑩相談 お子さんのことについて、学校に気軽に相談できると思いますか。」については、85.2%（昨年度比：-1.8%）の保護者から肯定的な回答を得ています。

- 校長先生を初め、よい先生たちに恵まれて、本人たちも毎日楽しく学校に行っており、安心してお任せできます。いつもありがとうございます。
- 全ての項目で「そう思う」を選んでいるのは、江川小は昔も今も何事も熱くすてきな先生方が多いのではないかと思います。今も昔も大きく変わらず、子どもの子どもにもよい学校で出会えますように。
- 学校はよく頑張っておられると思います。家庭の方で、ついおざなりで申し訳なく思います。子どもを大切にいただき、感謝しています。今後も頑張られてください。
- 今年度の担任の先生は、個人懇談のとき、あゆみは見せず、子どもの様子やこれからの課題を話してくださいました。通知表ではなく、子どもをしっかり観察していることが分かり、ありがたいと思いました。
- 担任の先生も子どもの様子を懇談の際には詳しく伝えていただき、学校生活がよく分かります。
- 子どもの様子や気になるところなどを伝えてくれるなどの配慮があり、とても助かっています。

多くのお褒めの言葉をありがとうございました。今後も、学級懇談会や連絡帳、お電話、家庭訪問、通信などを通して、共通理解を図りながら保護者の皆様との連携を密にしていきたいと思っています。また、職員一丸となってお気軽にご相談していただけるような信頼関係を大切にしていきます。どうぞ、ご遠慮なくお声かけください。尚、個人懇談会では、あゆみを見ていただきながら懇談させていただく場合とそうでない場合（あゆみは終業式の日初めてお渡しする場合）がございます。いずれの場合にしても、お子様の学習面・生活面等について、具体的にお伝えができますよう、努めていきたいと思っています。また、職員間の連携・協力が一層図られるよう努力してまいります。ご不明な点がある際は、ご遠慮なくお声かけください。

【学校側の配慮など：⑪危険箇所・環境 ⑫保護者・地域の方との協力】

「設問⑪危険箇所・環境 危険箇所などへの配慮がなされ、学校の施設、環境は整えられていると思いますか。」については、88.2%（昨年度比：-3.8%）、「設問⑫協力 学校は、保護者や地域の人と協力して学校教育を進めていると思いますか。」については、88.2%（昨年度比：+0.8%）の保護者から肯定的な回答を得ています。

- 毎朝、校長先生が稲国の交差点に立たれて、子どもたちの安全を見守ってくださり、また、中学生にもお声かけいただき、大変ありがたく存じます。
- 学校の安全が守られているか気になります。不審者対策は、しているのでしょうか。誰にでもいつでも学校に入れてしまう感じがします。具体的にどのように対策をしているのか、1年に1回は、学校からの話を聞きたいです。それと関係ないかもしれませんが、トイレの石鹸がきちんと使える状態でないような気がします。冬は特に感染防止のために、きちんと置いてほしいと思います。食事後の歯磨きの徹底など・・・。教育面も大切ですが、健康であるために必要なこともいろいろあると思います。
- 簡単に学校に入れるところは、どうかな、と思います。
- 花野路は交差点にミラーがなく、子どもたちの存在が車の運転中に分かりにくいですが、以前、学校のアンケートでこの旨を伝えたと、改善は困難と言われました。ただ、やはり、運転中事故を起こさないか心配です。
- いつもご指導ありがとうございます。地域の特性を生かして活動に取り組んだり、いろいろな経験をさせてもらえたりと、とても感謝しております。ありがとうございます。心豊かに、学校と家庭とで協力し合い、子どもたちを育てていけたらと思っております。よろしく願いいたします。
- 他の学校に比べて、土曜日授業が少なすぎる。毎月1回は、授業参観とかではなく、通常の授業をしてほしい。
- 開放週間や授業参観日以外でも、もっと授業などを見学できる時間を設けてほしい。

安全対策については、危険個所の有無に留意し、校内各箇所の安全点検を定期的に行ったり、平和ヶ丘での子どもたちの様子に注意したりするなど、継続して心がけていきたいと思います。また、毎年、4～5回の避難訓練（津波・火災・地震・不審者）を実施しています。不審者対策として、来校者には挨拶などの声かけを積極的に行ったり、待機や避難の校内放送（暗号文）を児童と共通理解したりしています。今年度は、関係機関と連携して、保護者や地域の方々と大がかりな防災訓練を実施することができました。（ご参加された皆様、ありがとうございました。）

トイレの石鹸につきましては、固形石鹸を網に入れて下げています。保健委員会が中心となって、補充を適宜行っています。歯磨きについては、自主的に歯ブラシやコップ等を準備し、磨いているお子さんもいらっしゃいます。今のところ、学校全体として歯磨きタイムを設定する予定はございませんが、今年度、江川小は、よい歯の学校で表彰されていますので、今後も、養護教諭による健康教育や担任による保健に関する指導（学級活動・体育科保健）を確実に行っていきたいと思っています。

地域での交通事故防止については、児童にも具体的に注意喚起を行っています。また、1・3・4・6年生には、交通安全教室を実施（見込みを含む）しています。

昨今、全国的にも、低学年児童の地域道路における交通事故が問題となっております。そこで、通学路をおうちの方とお子様とで実際に歩いていただき、具体的に危険個所を確認することも大切だと考えています。今後も、警察等の関係機関にも呼びかけるなどし、交差点での事故防止に努めてまいります。ミラー設置につきましては、地域自治会のお力添えが不可欠となると思いますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

スクールヘルパーやブックヘルパーの皆様、地域の皆様、PTA役員・各委員の皆様には、日頃から大変お世話になり、感謝しております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

市内の土曜日授業実施状況は、江川小同様、年間5回程度が多く、来年度も同様に考えております。新学習指導要領の全面实施（H32年～）に向けて、市内の小学校の在り方も変わってくるかもしれません。新しい動向がありましたら、お知らせいたします。尚、来校日に指定されていなくても、ご遠慮なくご来校ください。その際は、安全管理のため、玄関設置の来校者名簿へのご記入及び名札ご着用の上、職員室（教頭）にお声かけください。

【お子さんの様子：②基本的な生活習慣 ③友達関係】

「設問②基本的な生活習慣 お子さんは、基本的な生活習慣（あいさつをする、きまりを守る、掃除をするなど）を身に付けていると思いますか。」については、93.1%（昨年度比：+0.1%）、「設問③友達関係 お子さんは、好ましい友達関係があり、楽しく学校に通っていると思いますか。」については、94.8%（昨年度比：-1.2%）の保護者から肯定的な回答を得ています。

- よく、ペン等を没収されたと聞きますが、本当なのでしょうか。使用してはいけない文房具とは何でしょうか。一覧があるとよいですが、3色ボールペン等はだめなのですか。

江川小では、生徒指導部が「江川スタンダード」（下記参照）という学校生活上のきまりを出し、「心豊かなたくましい子ども」の育成を目指しています。（各教室に掲示）また、それを基に、学年や学級で具体的に指導したり、1学期初めに通信等でご家庭に紹介したりしています。市販されているペンは、種類が豊富なため、基準を示していないと筆箱の中がペンでいっぱいになることも考えられます。このように、「江川スタンダード」は、登下校・学習・体育学習における服装・持ち物・頭髪・校内生活・休み時間・給食・掃除・校外生活などにおける指標となっています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

掃除については、職員が掃除の仕方の範を示しながら、指導を行っています。3月は、学年のまとめや進級の心構えの準備をする大切な時期です。この節目に学校が美しくなるよう、力を入れていきたいと思っています。計画的に重点箇所を決めて清掃していくよう、指導していきます。

「江川スタンダード」の一部紹介

- 鉛筆を使いましょう。シャープペンシルは、持ってきません。
- ペンケース（筆箱）にキーホルダーなどの飾りは付けないようにしましょう。
 - ・ ペンケースには、基本鉛筆（Bか2BかHB）を5・6本、赤を1本、青を1本（赤ペン、青ペンはよいです。）消しゴム（よく消えるもの）を1個、定規、名前ペンを入れるようにしましょう。（必要なときは、コンパス、三角定規も持ってくる。）※学年に応じて決めています・・・

【お子さんの成長：④思いやり・助け合い ⑤体力 ⑥学ぶ喜び】

「設問④思いやり・助け合い お子さんは、思いやりをもち、助け合う子どもに育っていると思いますか。」については、97%（昨年度比：±0%）、「設問⑤体力 お子さんは、学年に応じた体力を身に付けていると思いますか。」については、90.8%（昨年度比：±0.8%）、「問⑥学ぶ喜び お子さんは、学ぶ喜びを知り、進んで学習できていると思いますか。」については、79.7%（昨年度比：-2.3%）の保護者から肯定的な回答を得ています。

● 家庭学習は、やる気のない子にさせようとするのは、親だけではなかなか難しいです。

全国学力・学習状況調査（6年生4月実施）や北九州市学力状況調査（5年生1月実施：個別の結果票は、近日配布予定）の他に、今年度は、新体力テスト（全学年1学期実施）や学習状況の児童質問紙調査（全学年各学期実施）を行っています。児童の実態を把握するだけでなく、学校での今後の指導改善に役立て、保護者の皆様と共通理解を図りながら、一体となって頑張っていくための調査です。下記は、主な成果と課題・その対策についてです。（ホームページもご参照ください。）

各調査結果から見られた成果（○）と課題（●）・その対策（※）

- 運動好きな児童や毎日平均1時間以上の運動をしている児童、物事を最後までやり遂げてうれしかった体験のある児童の割合が、全国平均より高く、体力合計点との相関関係が深かった。
- 水泳や持久走記録会に対して意識の高い児童の割合が、全国平均より高く、目標をもって取り組んでいることが分かる。先生や友達のまねをしたり、友達に教わったりして、運動ができるようになった体験がある児童の割合も高く、江川小での良好な人間関係がうかがえる。
- 資料を基に的確な表現をする力や話の組み立てを工夫する力を身に付けさせる必要がある。（※一時間一時間の授業を一層大切にしていこうこと・家庭学習の習慣を確実に身に付けさせること）
- 宿題を確実にしている児童の割合は全国平均より高いが、自主的な家庭学習（予習や復習、調べ学習）をしている児童の割合は全国平均より低く、学習時間の少ない児童が多い。
（※学校での指導・意欲付けと家庭との連携・協力）
- TV・ビデオ・DVD・ゲーム等に3時間以上費やす児童（調査対象：高学年）や自家用車で登校している児童の割合が、全国平均よりかなり高い。（※学校での指導と家庭との連携・協力）

これらのことから、学校での一時間一時間の授業を一層大切にしていこうこと、家庭学習の重要性を折にふれて実感させていこうことを大事にしていきたいと思います。

また、家庭学習の習慣が確実に身に付くよう、保護者の皆様との連携を大切にしていきたいと考えています。そのため、ご家庭でも、「家庭学習チャレンジハンドブック」（小1～小4年生版・小5～中3年生版）の記述や以下の内容を参考にされながら、「家庭学習の時間・内容」や「生活習慣の見直し」について、話し合われてみてください。

【「宿題＋自主的な家庭学習」の時間のめやす】

お子様は、どのくらい家庭学習をされていますか？

1年生 10～20分、2年生 20～30分、
3年生 30～40分、4年生 40～50分、
5・6年生 1時間以上

【ご家庭でできること】・・・4・5月配布の「江川小 家庭学習の手引き（各学年用）」参照

- ① 生活習慣を見直す。（早寝・早起き・朝ご飯、体力作り、など）
- ② 学習環境を整える。
（机上整理、学習用具をそろえる、決まった時間に決まった場所で学習をする、ゲームの時間を決める、音読だけでなく静かに読書をする習慣を身に付ける、など）
- ③ 声かけや励ましの言葉をかける。
（よくできたね、きれいに書けたね、頑張ったね、など）

保護者や地域の皆様には、本校の教育活動を見守っていただき、本当に感謝しております。皆様の声に耳を傾けながら、一人一人の児童が健やかに育つよう、全職員一丸となって教育活動を展開していきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。